

### 相浦の水産加工団地

## インフラ整備に着手

### 来年度、企業誘致促進へ

市議会一般質問

定例佐世保市議会は12日、一般質問を続行。市は、市地方卸売市場水産市場（相浦町）に隣接する水産加工団地について、来年度からインフラ整備に入り企業誘致につなげる計画を明らかにした。

市農業畜産課によると、団地は、1997年の水産市場開場と同時期に埋め立てて造成。水揚げされた新鮮な魚介類を加工して付加価値を高める狙いだ。造成前は十数社が進出を希望していたが、不景気で多くが撤退。1社に売却したものの、このほかについ

て長年にわたり進出希望の企業が出なかつた。相浦地区で下水処理場につながる

ポンプの供用開始や、業者から進出要望があり、さらなる売却につなげようと整備を決めた。

計画では、約1・4畝について2020年度に上下水道、21年度に道路を整える予定。状況を見ながら、残りの約0・7畝も整備する。水産市場で取引している卸売業者などを優先的に誘致する方針。吉田部長は「取引の増加や、新たな雇用の創出など、相浦地域の活性化につながると期待できる」と述べた。

(古瀬小百合)

**心療内科・精神科**  
**西海病院**  
 佐世保早岐駅東口より徒歩5分 ☎38-3156

### 【佐世保市議会 令和元年12月定例会一般質問 12月12日 田山藤丸】

- 1 子ども・子育て支援について
- 2 未来を担う人財の育成について
  - 自習室開設の取り組み
  - 長崎県立大学大学院への職員入学
- 3 水産市場の活性化について
  - 高度衛生管理対策
  - 水産加工団地、水産市場関連棟のあり方
  - 消費地としての魅力づくり
- 4 地区防災計画と避難行動要支援者対策について
  - 地区防災計画の取り組み
  - 避難行動要支援者対策と要支援者名簿の登録状況
  - 福祉避難所の指定、公表状況
  - 平常時の防災活動における見守り及び避難支援計画